

宝塚歌劇団は、海外公演を1938年の第1回ヨーロッパ公演から25回行っています。アジアでの公演につきましては、1973年と1982年に国際交流基金の主催で東南アジアのツアーを行いました。シンガポール、マレーシア、タイ、そして現在のミャンマー、当時のビルマでも公演しています。それから1998年には香港で、1999年と2002年に中国北京、上海、広州で、2005年に韓国ソウルで公演しています。昨年は台湾の台北で公演を行いまして、来年8月にも台北で公演を行う予定になっています。

本当に各地で非常に熱烈なご支援を受けまして、そういう各地でご覧になられたお客さまで、われわれのホームタウンである宝塚大劇場、東京宝塚劇場にまで見に来ていただく方がますます増えています。ということから宝塚歌劇は来年以降、アジアを非常に重要視しており、アジアに向けて大きく展開することを考えています。

それは、われわれだけが公演しに行くだけではなくて、いろいろなツールを使って、二次商品として、DVDなどの販売、有線ケーブルテレビでの番組放映、インターネット、ホームページの作成などいろいろなことをして、宝塚歌劇をアジアの各地で認知していただきたいと思います。そして、認知していただいた方々が日本に来られたとき、宝塚歌劇を観劇するというのも一つの選択肢となることを目指して頑張ってまいりたいと思います。

本日、いろいろな各地から来られている皆さまがお国に帰られましたら、宝塚歌劇というものが日本の宝塚というところにあることをどんどん宣伝していただき、本当に多くの方に知っていただければと思います。見ていただければ、非常に楽しい舞台でございます。これからも関西から発信する文化として、ますますアジアに広げられるよう頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

### ▶ビデオメッセージ

#### 明日海 りお(宝塚歌劇団花組)

このたびは栄えある「第2回アジアコスモポリタン賞」文化賞を頂きまして、ありがとうございます。私たち宝塚歌劇団は女性だけの劇団であり、男性役も女性が演じるのが特徴で、私も男役として舞台に立たせていただいています。今年4月には初演から100周年を迎えることができましたが、これから101年目の新しい世紀におきましても、皆さまにすてきな舞台をお届けできますよう、精進を重ねてまいりますのでご支援よろしく申し上げます。

